

輪島市白米千枚田田植え及び交流会の概要

1 田植えについて

(1) 概要

令和6年5月12日（日）に輪島市の白米千枚田で、公益財団法人白米千枚田景勝保存協議会が主催で田植えを実施します。この白米千枚田には、本市がオーナーとなっている田んぼがあり、その田んぼを中心に、市民に田植えを行っていただきます。

当日は本市だけでなく、全国から田んぼのオーナーやボランティアが集まって田植えを行います。

(2) 費用

無料（田植えに参加する費用は必要ありません。）

(3) 場所

白米千枚田（石川県輪島市白米町99-5）

(4) 田植えの予定スケジュール（令和5年実績）

9：30 白米千枚田で受付開始

9：45 開会式（輪島市長挨拶、作業説明、御陣乗太鼓実演）

10：15 田植え開始

11：30頃 作業終了された方から順次昼食の振る舞い開始

12時頃 解散

※ 先に作業を終えたオーナー様から振る舞いを開始する予定

(5) その他

田植え当日は千枚田周辺の混雑が予想されるため、バスツアー及びマイカープラン参加者は、名舟漁港駐車場（田植え会場から車で5分程度）からシャトルバスで移動することを想定。

2 交流会について

(1) 概要

令和6年5月11日（土）の夜に、輪島市の関係者や全国の田んぼのオーナーが参加する交流会が開かれます。バスツアー、マイカープランに関わらず、ツアー参加者の交流会への参加は任意としますが、できるだけ参加していただけるよう推奨していただきます。

(2) 費用

交流会：3,000円程度の予定（交流会参加者のみの負担とし、ツアー参加費には含まない）

(3) 場所（予定。変更になる場合があります。）

海亭 のと吉（石川県輪島市河井町4-153）

(4) 交流会の予定スケジュール

午後6時から午後8時（時間は変更になる場合があります。）

参考 白米千枚田とは

白米千枚田は、石川県輪島市白米町にある急斜面に作られた棚田です。

ここには1,004枚の田んぼがあり、日本海に向かってなだれ落ちるような美しい景観は、能登の観光スポットになっています。

最も高いところにある水田から最も低いところにある水田までの高低差はおよそ56mとなっております。

田んぼの中の遊歩道やあぜ道も急な傾斜になっているところもあり、一番小さな田んぼの大きさは約50cm×52cmです。

白米千枚田で実際に耕作している農家さんは1軒でそれ以外は尾張旭市のようなオーナー制度の会員や地元の愛耕会の活躍により、美しい景観が維持されています。

田んぼのオーナーになると名前入りの立て札を立ててもらうことができ、有名人のマイ田んぼも多数あります。